

2006年4月6日

日立化成工業(蘇州)に感光性フィルムの生産拠点を新設

日立化成工業株式会社(本社：東京、執行役社長：長瀬 寧次、資本金：154 億円)は、2007年2月より、プリント配線板回路形成用感光性ドライフィルム(以下、感光性フィルム)の生産を中国・蘇州で開始し、中国市場でのさらなる事業拡大を図る計画です。すでに蘇州では、日立化成工業(蘇州)有限公司が半導体用封止材の生産を開始しており、今般約 30 億円を投じて同社内に生産能力約 5,000 万 m^2 (年ベース)の新工場を建設します。

現在中国は、感光性フィルムの主要顧客である日本、韓国、台湾地域などのプリント配線板メーカーが大陸への生産シフトを加速させるとともに、大陸現地のプリント配線板メーカーも電子機器の旺盛な需要に対応し生産を拡大していることから、感光性フィルムの世界最大の市場となりました。特に、華東、華北地区では今後電子産業の一層の発展に伴い感光性フィルムの需要増が見込まれることから、今般蘇州での感光性フィルム生産拠点の新設を決定したものです。

当社は本計画の実行により、中国における生産能力を約 1 億 5,000 万 m^2 (年ベース)に拡大し、成長性の高い同国内においてトップシェアを獲得する計画です。

現在当社は、日本(当社山崎事業所)、中国(東莞)、マレーシア(ジョホール)に感光性フィルムの生産拠点を、中国(上海、東莞、煙台)、香港・台湾地域、韓国、マレーシア、オランダにスリット加工拠点をもち、感光性フィルム事業において世界トップシェアを有しています。今般蘇州で生産拠点を新設することにより、今後著しい伸びが期待できる華東、華北地区の需要を着実に取り込み、事業の優位性強化に努めてまいります。

< 日立化成工業(蘇州)有限公司の概要 >

社名	： 日立化成工業(蘇州)有限公司	
所在地	： 中国江蘇省蘇州市蘇州工業園区興浦路 198 号	
資本金	： 1,200 万 US\$ (2006 年 3 月末)	
出資者	： 日立化成工業株式会社(100%)	
代表者	： 總經理 佐藤洋三	
従業員	： 62 名 (2006 年 3 月末)	
事業内容	： 半導体用封止材、感光性フィルムの製造及び販売	
今回投資額	： 約 30 億円	
生産能力	： 半導体用封止材	約 6,000 トン(年ベース)
	： 感光性フィルム	約 5,000 万 m^2 (年ベース)
本格稼動	： 半導体用封止材	2006 年 4 月より
	： 感光性フィルム	2007 年 2 月より (予定)

以上

(報道関係お問い合わせ)

日立化成工業株式会社 経営企画室 広報担当 長谷川、野口 TEL 03-5381-2371,2377